精神科訪問看護指示書

				指示其	阴間(2	年	月	日~	~ 年	月	日)
患者氏名					生年月	目 ;	大・昭・	平•令	年	月 (日 歳)	
患者住所			電話()	_	-		施	設名			
主たる傷病名			(1)		(2)			(3)			
現在の状況 (該当項目に〇等)	病状·治療状況											
	投与中の薬剤 の用量・用法											
						あり		なし				
	治療の受け入れ											
	複数名訪問の必要性		理由: 1. 暴力行為、									
			2. 利用者の身 3. 利用者及び 4. その他(香護が困難	と認めら	れる者
	短時間訪問の必要性					あり	•	なし				
	複数回訪問の必要性					あり	•	なし				
	日常生活	5自立度	認知症の状況	(I	Πa	Пb	Ша	a III b	ı IV	м)		
精神訪問看護に関する留意事項及び指示事項 1 生活リズムの確立 2 家事能力、社会技能等の獲得 3 対人関係の改善(家族含む) 4 社会資源活用の支援 5 薬物療法継続への援助 6 身体合併症の発症・悪化の防止 7 その他												
	急時の連約 在時の対応											
主	治医との情	青報交換の手 見	九文									
特	記すべき留	習意事項										
上記のとおり、指定訪問看護の実施を指示いたします。 年										年	月	日
				医療機 住電 (FA 医師	所話	î Î						印

指定訪問看護ステーション 済生会訪問看護ステーションかみす 殿